

Title	[共同利用・国際協同観測・研究交流]ドームレス太陽望遠鏡(DST)共同利用
Author(s)	
Citation	京都大学大学院理学研究科附属天文台年次報告 (2008), 2007年(平成19年): 43-43
Issue Date	2008-11
URL	http://hdl.handle.net/2433/172473
Right	
Type	Departmental Bulletin Paper
Textversion	publisher

8 共同利用・国際協同観測・研究交流

8.1 ドームレス太陽望遠鏡 (DST) 共同利用 (限定公開)

限定公開期間: 計 63 日間

利用者 (実施順):

三浦則明、能任祐貴、加藤秀輔 (北見工業大学)

5 月 14 日–5 月 21 日, 11 月 8 日–11 月 15 日

「補償光学装置の性能試験およびそれを用いた高空間分解能観測」

花岡庸一郎 (国立天文台)

7 月 2 日–7 月 5 日, 7 月 13 日–7 月 17 日, 8 月 31 日–9 月 5 日,

10 月 12 日–10 月 16 日, 10 月 29 日–11 月 5 日, 11 月 28 日–12 月 4 日

「太陽観測用補償光学装置の実験」

「多波長スペクトロヘリオグラフの実験観測」

「液晶遅延素子を用いたボラリメータによるベクトル磁場観測の試み」

「望遠鏡機器偏光測定」

横山央明、飯田佑輔 (東京大学)

9 月 9 日–9 月 15 日

「ダークフィラメントの磁氣的進化 (Hinode 等との協同観測)」

8.2 ドームレス太陽望遠鏡 (DST) 国際・国内協同観測

4 月 13 日–4 月 16 日

”Spectroscopic investigations of the solar atmosphere”

with Hinode, SoHO/SUMER

4 月 19 日–4 月 29 日

”Spectroscopic investigations of the solar atmosphere”

with Hinode, SoHO/SUMER

4 月 23 日–4 月 30 日

”Filament & prominence study”

with Hinode, THEMIS

5 月 4 日–5 月 14 日

”Stereoscopic Observation of the Coronal Structures”

with Hinode, STEREO/SECCHI, SOHO/EIT&LASCO&CDS&MDI, TRACE

5 月 28 日–6 月 3 日

”Emerging flux regions, Cool jets & Ellerman bombs”

with Hinode

6 月 23 日

”Monitoring coronal hole”

with Hinode